

科目名	英語演習	英文表記	Seminar in English	13/03/2017			
科目コード	4014						
教員名:星野恵里子 技術職員名:N/A				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	4年	選	履修	1単位	演習	前期	
科目目標【MCC目標】	4年制大学3年次への編入学試験の傾向を知り、その対策をする。 【III-B】						
総合評価	学年末評価は、毎回実施する小テスト40%+定期試験(中間試験・期末試験)の平均60%として換算し、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック
	50%	① 各大学で実施された編入学試験問題を、読解できる。その際、「なんとなく」ではなく、適宜必要とされる文法事項を抑え、正確に読み取ることができる。 (MS:C-5f)(IC:C-1)(MI:C-3f)(BR:C-2f)	正しく読めるか、定期試験及び講義中の小テストで評価する。	専門分野の基礎に関する内容や、志望大学の編入学試験(英文読解)を、辞書などを使わずに自分で解答できる。	専門分野の基礎に関する内容や志望大学の編入学試験(英文読解)を、辞書などを使って解答できる。	専門分野の基礎に関する内容や志望大学の編入学試験(英文読解)を、辞書などを使って部分的に解答できる。	
	10%	② 教員の指示を明確に理解できる。 (MS:C-5f)(IC:C-1)(MI:C-3f)(BR:C-2f)	正しく理解できているか、授業中の反応で評価する。	classroom Englishのみならず、文化的説明なども理解できる。	classroom Englishを正しく理解できる。	classroom Englishを断片的に理解できる。	
	10%	③ 正確な発音で英語で質疑応答ができる。 (MS:C-5f)(IC:C-1)(MI:C-3f)(BR:C-2f)	正しく発話されているか、授業中の態度で評価する。	未知の単語でも、知識からもしくは発音記号から類推して正しく発話できる。正確なセンテンスを用いて発話できる。	未知の単語は、モデル発音を聞いて発音できる。センテンスを用いて発話しようと努力できる。	未知の単語は、モデル発音を聞き、カタカナでルビを振って発音できる。断片的な単語を連結して発話できる。	
30%	④ 各大学で実施された編入学試験の条件英作文が解答できる。その際、要求されている構文などを推測し、自然な英語を用いることができる。また、自由英作文の場合は、論理的な展開をしながら、正確で自然な文章を書くことができる。 (MS:C-5f)(IC:C-1)(MI:C-3f)(BR:C-2f)	正しく書けるか、定期試験及び講義中のクイズで評価する。	専門分野の基礎に関する内容や、志望大学の編入学試験(条件英作文・自由英作文)を、辞書などを使わずに自分で解答できる。	専門分野の基礎に関する内容や志望大学の編入学試験(条件英作文・自由英作文)を、辞書などを使って解答できる。	専門分野の基礎に関する内容や志望大学の編入学試験(条件英作文・自由英作文)を、辞書などを使って部分的に解答できる。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	(1)技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する		
	◎	○	○	○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック

評価項目		60	40	0	0	100	
基礎的理解			40			40	
応用力(実践・専門・融合)		60				60	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、 方針、履修 上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・編入学試験の過去問題は事前に配布し、予習を前提として授業を行う。 ・英文法の問題は解説後、次週に小テストを実施する。 ・英語の読解力をつけるために、英文を精読する習慣を身に着ける。 						
教科書・ 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・各大学の3年次編入学過去問題。 ・適宜プリント配布。 						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	オリエンテーション 編入試験対策	2	オリエンテーション。 編入学試験過去問題の解説。	編入試験 英文法	
2	小テスト・英文法 編入試験対策	2	時制の基本的な用法が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
3	小テスト・英文法 編入試験対策	2	時制の応用が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
4	小テスト・英文法 編入試験対策	2	助動詞が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
5	小テスト・英文法 編入試験対策	2	受動態が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
6	小テスト・英文法 編入試験対策	2	不定詞が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
7	中間試験対策	2	中間試験対策。	編入試験 英文法	
	前期中間試験	1			
8	小テスト・英文法 編入試験対策	2	分詞・分詞構文が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
9	小テスト・英文法 編入試験対策	2	動名詞が理解でき、現在分詞と区別できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
10	小テスト・英文法 編入試験対策	2	疑問詞が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
11	小テスト・英文法 編入試験対策	2	関係代名詞が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
12	小テスト・英文法 編入試験対策	2	比較が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
13	小テスト・英文法 編入試験対策	2	仮定法が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
14	小テスト・英文法 編入試験対策	2	英語の特殊構文等が理解できる。 過去問題解答・解説。	編入試験 英文法	
15	期末試験対策	1	期末試験対策。		
期末	期末試験	[1]			
16		0			
17		0			
18		0			
19		0			
20		0			
21		0			
22		0			
23		0			
24		0			
25		0			
26		0			
27		0			
28		0			
29		0			
30		0			
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	文法問題の解答 単語・イディオムの予・復習			各2時間×30回	
②	定期試験問題対策			各5時間×2回	
③					
備考欄					